

目次

はじめに

文字板と画面の表示

モードを切り替える

時刻モードの表示を切り替える

針を一時的に移動する(針退避機能)

充電する(ソーラー充電)

本機の便利な使い方

スマートフォンと一緒に使う (モバイルリンク機能)

準備する

- ① アプリケーションをインストールする
- ② Bluetooth を設定する
- ③ ペアリングする

時計の時刻を自動で合わせる

ストップウォッチを設定する

ストップウォッチのデータを見る

アラームを設定する

ワールドタイムを設定する

針の位置を補正する

スマートフォンを探す(携帯電話探索機能)

時計の各種機能を設定する

ホーム都市のサマータイム設定を切り替える

時計の充電量を確認する

接続

- 時計とスマートフォンを接続する
- 時計とスマートフォンの接続を解除する
- 病院内、飛行機内で使うとき
- ペアリングを解除する
- スマートフォンを買い替えたとき

ストップウォッチ

計測する

ラップを計測する

目標タイムを決めて計測する

レースのラップタイムを記録する(使用例)

記録した計測データを確認する

ラップタイムについて

タイマー

時間を設定する

タイマーを使う

アラーム・時報

アラームをセットする

スケジュールアラームをセットする

アラームと時報のオン/オフを切り替える

アラームを止める

オン/オフの区分について

ワールドタイム

ワールドタイムを確認する

ワールドタイム都市を設定する

ホーム都市の時刻とワールドタイムの時刻を入れ替える

時刻合わせ(手動)

ホーム都市を設定する

日時を設定する

12 時間制/24 時間制を切り替える

日付の表示方法を変更する

曜日表示の言語を設定する

ライト

手動で点灯させる

自動的に点灯させる

オートライト機能を設定する

点灯時間を変える

針の補正

針の位置を補正する

その他の設定

ボタンの操作音を設定する

パワーセービング機能を設定する

時計の設定をリセットする

海外に渡航するときは

補足

都市一覧

サマータイム期間一覧

スマートフォンの対応機種

仕様一覧

モバイルリンク機能に関する注意事項

無線に関するご注意

商標、登録商標について

困ったときは

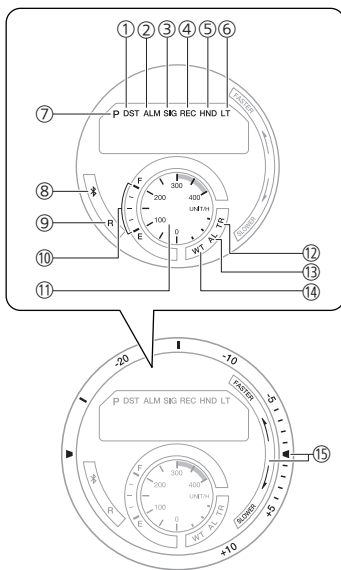
はじめに

時計の概要と、スマートフォンとの接続設定について説明します。スマートフォンと接続することによって、時計の時刻を自動で合わせたり、時計の設定を変更したりできます。

参考

- この操作ガイドに記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。

文字板と画面の表示



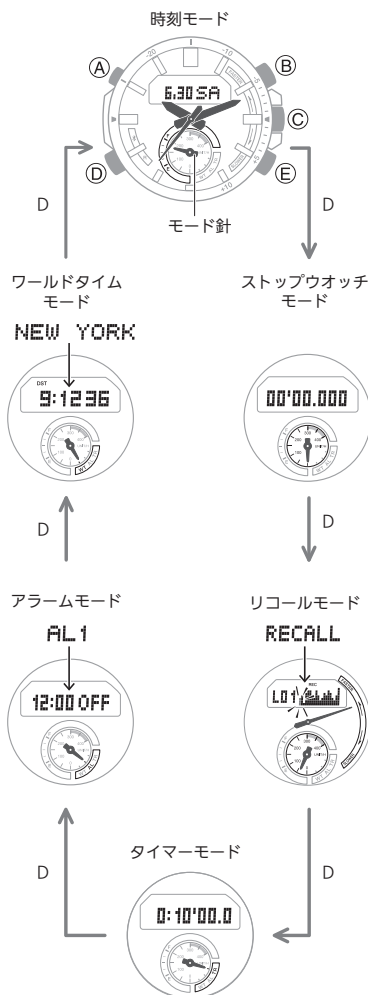
- ① サマータイムのときに表示します。
- ② アラームがオンのときに表示します。
- ③ 時報がオンのときに表示します。
- ④ リコールモードのときに表示します。
- ⑤ 針が退避した状態になっているときに点灯します。
- ⑥ オートライトがオンのときに表示します。
- ⑦ 12時間制表示で午後のときに表示します。
- ⑧ スマートフォンと接続中のとき、秒針が✳️を示します。
- ⑨ スマートフォンと接続待機中のとき、秒針が[R]を示します。
- ⑩ バッテリー残量
時刻モードのとき、モード針が充電量を示します。
- ⑪ ストップウォッチモードのとき、モード針が計測ラップの平均速度を示します。

- ⑫ タイマーモードのとき、モード針が[TR]を示します。
- ⑬ アラームモードのとき、モード針が[AL]を示します。
- ⑭ ワールドタイムモードのとき、モード針が[WT]を示します。
- ⑮ ラップタイムを計測したとき、秒針が目標タイムとの差を示します。

モードを切り替える

D ボタンを押すごとに、時計のモードが切り替わります。

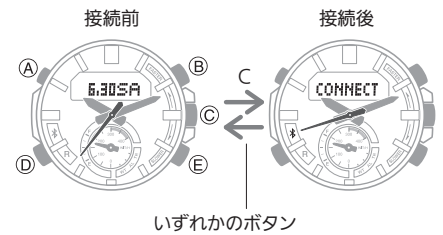
- どのモードからでも、D ボタンを2秒以上押し続けると、時刻モードになります。



● スマートフォンと接続する

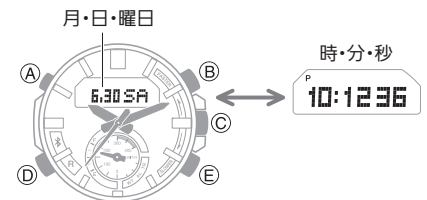
C ボタンを1.5秒以上押し続けると、スマートフォンと接続します。

- いずれかのボタンを押すと、スマートフォンとの接続が解除されます。



時刻モードの表示を切り替える

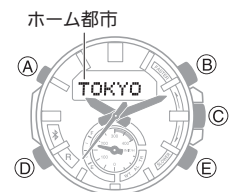
時刻モードのときに A ボタンを押すと、画面の表示が以下のように切り替わります。



● ホーム都市を表示する

時刻モードのときに E ボタンを押すと、画面に現在設定しているホーム都市が表示された後、元の表示に戻ります。

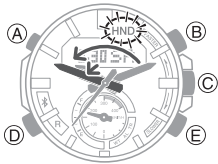
- ホーム都市が表示されているときに E ボタンを押して、元の表示に戻ることもできます。



針を一時的に移動する(針退避機能)

針を一時的に移動させて、画面など他の表示を見やすくすることができます。

1. B ボタンを押しながら、D ボタンを押します。
 - 画面が見やすい位置に針が移動します。



2. もう一度 B ボタンを押しながら D ボタンを押す、または D ボタンを押してモードを切り替えると、針が通常的位置(時刻表示)に戻ります。

参考

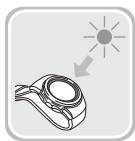
- 針が退避している状態で何も操作をしないまま約 1 時間経過すると、針は現在時刻の位置に戻ります。

充電する(ソーラー充電)

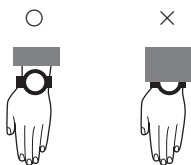
この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー(二次電池)に充電しながら動作します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。

● 充電する

時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いて充電してください。



腕につけているときは、文字板(ソーラーパネル)に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板(ソーラーパネル)が一部でも隠れていると発電効率が低下します。

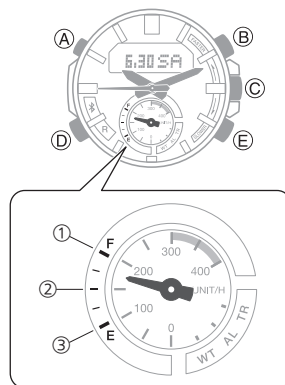


重要

- 充電時に、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。
 - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
 - 白熱灯などの発熱体に近い所
 - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

● 充電量を確認する

時刻モードのとき、モード針が充電量を示します。



- ① 良好(充電量 高)

- ② 良好(充電量 中)

- ③ 充電不足

● 充電不足や充電切れ

針の動きで、充電量が不足しているかどうかわかります。充電不足になると、使用できる機能が制限されます。

重要

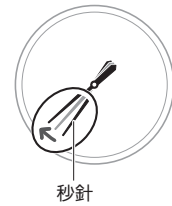
- 充電不足や充電切れになったときは、文字板(ソーラーパネル)に光を当てて速やかに充電してください。

参考

- 充電が切れた状態で光に当て続けると、秒針が反時計回りに動いて 57 秒の位置で停止し、[CHARGE]が表示されます。これは充電を開始したことを示します。

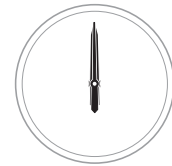
充電不足のとき

秒針が 2 秒ごとに動きます。



充電切れのとき

すべての針が停止します。



● 充電時間の目安

充電時間の目安として、下の表をご活用ください。

1 日、使用するために必要な充電時間

光量(ルクス)	充電時間
50,000	8 分
10,000	30 分
5,000	48 分
500	8 時間

充電量の回復に必要な時間

- 晴れた日の屋外など(50,000 ルクス)

充電切れ → 充電量:中	2 時間
充電量:中 → 充電量:高	20 時間
充電量:高 → 満充電	6 時間

- 晴れた日の窓際など(10,000 ルクス)

充電切れ → 充電量:中	6 時間
充電量:中 → 充電量:高	75 時間
充電量:高 → 満充電	20 時間

- 曇りの日の窓際など(5,000 ルクス)

充電切れ → 充電量:中	10 時間
充電量:中 → 充電量:高	121 時間
充電量:高 → 満充電	33 時間

- 蛍光灯下の室内など(500 ルクス)

充電切れ → 充電量:中	115 時間
充電量:中 → 充電量:高	—
充電量:高 → 満充電	—

参考

- 実際の充電時間は、環境や時計の設定などによって異なります。

●節電(パワーセービング機能)

午後 10 時から午前 6 時の間に、時計を暗い場所に約 1 時間置いておくと画面の表示が消えて、レベル 1 の節電状態になります。この状態が 6~7 日続くと、レベル 2 の節電状態になります。

節電レベル 1:

秒針のみ 12 時位置で停止して、画面表示を消して節電します。スマートフォンと接続することはできません。

節電レベル 2:

すべての針が停止して、画面表示を消して節電します。すべての機能を使用できません。

節電状態を解除する

以下の方法で、節電状態を解除します。

- いずれかのボタンを押す
- 時計を明るい場所に置く
- 時計を傾けてオートライト機能を作動させる

参考

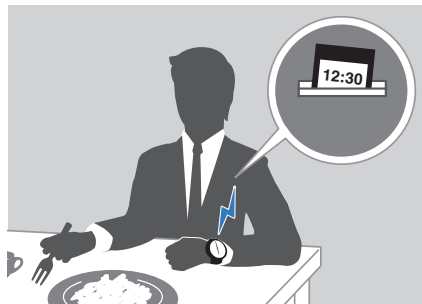
- 時計が以下のときは、節電状態になりません。
 - アラームモード
 - ストップウォッチモード
 - タイマーモード
- パワーセービング機能のオン/オフを切り替えることができます。
 - [パワーセービング機能を設定する](#)
- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。

本機の便利な使い方

本機とスマートフォンをペアリングすることで、時計のさまざまな機能を簡単に使うことができます。

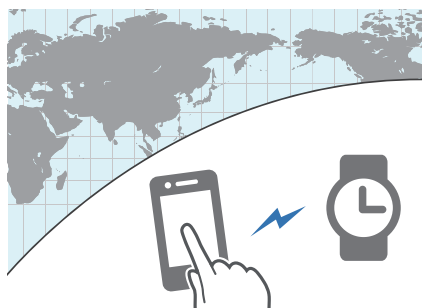
時刻を自動で合わせます

○ [時計の時刻を自動で合わせる](#)



300 以上の都市の中から選ぶことができます

○ [ワールドタイムを設定する](#)



ストップウォッチデータをスマートフォンに転送できます

○ [ストップウォッチのデータを見る](#)



その他、時計のさまざまな設定がスマートフォンで操作できます。

まずは、[時計とスマートフォンをペアリングしてください。](#)

○ [準備する](#)

スマートフォンと一緒に使う (モバイルリンク機能)

時計とスマートフォンを Bluetooth で接続することで、時計の時刻を自動で合わせたり、時計の設定を変更したりできます。

参考

- この機能は、CASIO WATCHES が起動しているときのみ使用できます。
- この章では、時計とスマートフォンを操作します。
 - 🕒: 時計を操作します。
 - 📱: スマートフォンを操作します。

準備する

① アプリケーションをインストールする

Google Play または App Store で、カシオオリジナルのアプリケーション「CASIO WATCHES」を検索して、スマートフォンにインストールしてください。

② Bluetooth を設定する

スマートフォンの Bluetooth 設定をオンにします。

参考

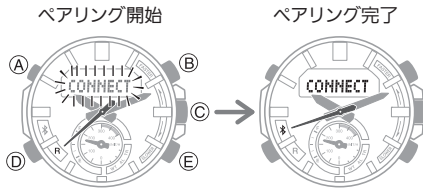
- 設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

③ ペアリングする

時計とスマートフォンと一緒に使うには、最初にペアリングする必要があります。

1. ペアリング相手のスマートフォンを、時計の近く(1m 以内を推奨)に置きます。
2. 📱「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
3. 📱「マイウォッチ」タブの⊕をタップします。
4. 📱画面に従って操作して、時計を CASIO WATCHES に登録します。

5. **C** ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT] が点滅したら指を離します。ペアリングが開始すると秒針が [R] を示します。ペアリングが完了すると、秒針が ***** に移動します。



参考

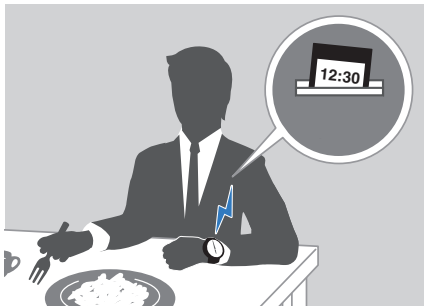
- CASIO WATCHES を初めて起動したときに、位置情報の使用を許可するかどうかのメッセージがスマートフォンの画面に表示されます。位置情報をバックグラウンドでも使用できるように設定してください。

時計の時刻を自動で合わせる

毎日決まった時刻にスマートフォンと接続して、時計の時刻を自動で合わせます。

●使い方

この時計は 1 日に 4 回の時刻合わせがスケジュールされています。時刻モードにしておけば、(イラストのように) 普段の生活の中で自動的に時刻を合わせるので、そのままお使いになれます。



重要

- 以下のような場合は、自動で時刻を合わせることができないことがあります。
 - スマートフォンと時計が離れた場所にある
 - 電波干渉などで通信できない
 - スマートフォンのシステム更新を実行している

参考

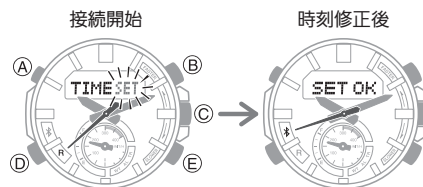
- スマートフォンと接続しても時計が正しい日時を示さない場合は、針や日付を補正してください。
C 針の位置を補正する
- CASIO WATCHES でワールドタイム都市を設定している場合、ワールドタイムの時刻も自動で合います。
- 時刻合わせのタイミングは、午前 12 時半頃、午前 6 時半頃、午後 12 時半頃、午後 6 時半頃で、それぞれの時刻になると自動で接続して時刻が合います。時刻合わせが終了すると自動で接続が解除されます。
- ストップウォッチとタイマーの計測中は、スマートフォンに接続して時刻を合わせることができません。

●すぐに時刻を合わせたい

時計とスマートフォンを接続すると、時計の時刻を合わせることができます。今すぐ時計の時刻を合わせたいときは、以下の手順で時計とスマートフォンを接続します。

- スマートフォンを、時計の近く (1m 以内を推奨) に置きます。
- C** ボタンを押します。

[SET] が点滅してスマートフォンとの接続が始まります。時計と、スマートフォンが接続すると [OK] が表示された後、時刻情報を取得して時計の時刻が合います。



参考

- どのモードのときでも、上記の操作で時刻を合わせることができます。
- 時刻合わせが終わると、接続が終了します。
- 時刻合わせが失敗すると、[ERR] が表示されます。

ストップウォッチを設定する

ストップウォッチモードで計測時にラップタイムとの差を計測するための目標タイムや報音、計測区間の距離を設定できます。

- C** 目標タイムを決めて計測する
- C** ラップタイムについて

●目標タイムのタイプを変更する

ラップタイムとの差を計測するための目標タイムのタイプを以下のいずれかに設定できます。

FASTEST :

計測開始後、ラップタイムを計測するごとに、最速のラップタイムが自動で目標タイムに設定されます。計測をリセットすると、目標タイムもリセットされます。

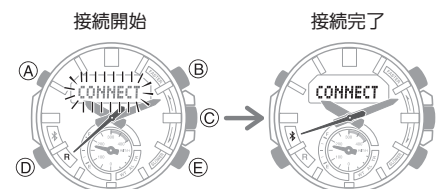
TARGET :

CASIO WATCHES で任意の目標タイムを設定できます。

LAST :

計測開始後、ラップタイムを計測するごとに、直前に計測されたラップタイムが目標タイムに設定されます。計測をリセットすると、目標タイムもリセットされます。

- C** [CASIO WATCHES] アイコンをタップします。
- C** ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT] が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT] が点滅から点灯に変わり、秒針が [R] から ***** に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR] を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



- C** 画面に従って操作して、目標タイムのタイプを設定します。

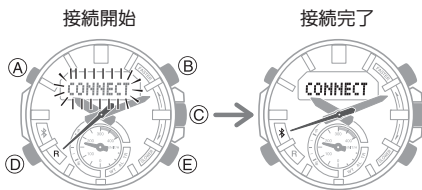
参考

- 目標タイムのタイプを TARGET に設定した場合は、目標タイムも設定してください。
C TARGET 値を設定する
- ストップウォッチが計測停止中のときに目標タイムのタイプを変更すると、ストップウォッチの計測値がリセットされます。

●TARGET 値を設定する

目標タイムのタイプを TARGET にした場合は、以下の手順で目標タイムを設定できます。

- TARGET 値は、30 秒未満に設定できません。
1. [CASIO WATCHES] アイコンをタップします。
 2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT] が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT] が点滅から点灯に変わり、秒針が [R] から * に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR] を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、TARGET 値を設定します。

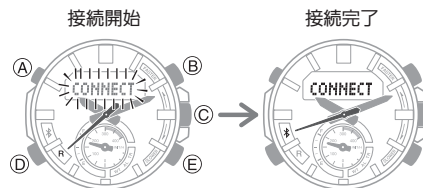
参考

- ストップウォッチが計測停止中のときに TARGET 値を変更すると、ストップウォッチの計測値がリセットされます。

●報音の有無を設定する

計測中のラップタイムが目標タイムになったとき音が鳴るように設定できます。

1. [CASIO WATCHES] アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT] が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT] が点滅から点灯に変わり、秒針が [R] から * に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR] を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、報音の有無を設定します。

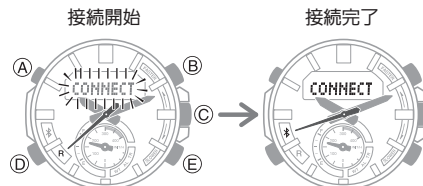
参考

- ストップウォッチが計測停止中のときに報音設定を変更すると、ストップウォッチの計測値がリセットされます。

●計測区間の距離を設定する

計測区間の距離を設定することで、計測ラップの平均時速をモード針で示すことができます。

- 計測区間の距離の初期設定は 1km です。
1. [CASIO WATCHES] アイコンをタップします。
 2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT] が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT] が点滅から点灯に変わり、秒針が [R] から * に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR] を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 画面に従って、計測区間の距離を設定します。

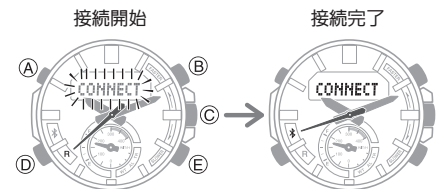
ストップウォッチのデータを見る

時計に記録されているラップタイム(最大 200 本)などのデータをスマートフォンに転送し、CASIO WATCHES で見ることができます。

●データを転送する

時計で計測したデータをスマートフォンに転送します。

1. [CASIO WATCHES] アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT] が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT] が点滅から点灯に変わり、秒針が [R] から * に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR] を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、時計で計測したデータをスマートフォンに転送します。転送が完了すると、計測データの一覧が表示されます。

- 計測データをタップすると、詳細が表示されます。

●ラップタイムを確認する

スマートフォンに転送したデータを CASIO WATCHES で確認します。

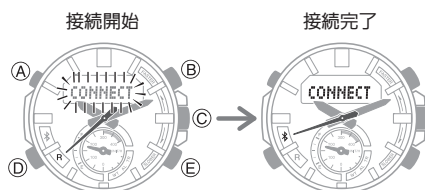
1. [CASIO WATCHES] アイコンをタップします。
2. 画面に従って操作して、確認したい計測データを表示します。

参考

- 「編集」をタップすると、データのタイトルを変更したり、ラップタイムのデータを削除したりできます。

アラームを設定する

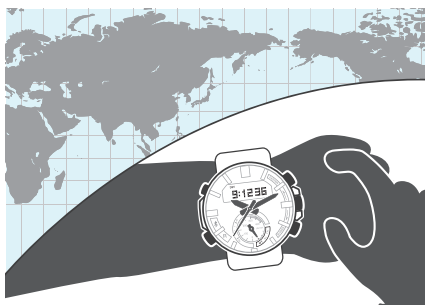
1. [CASIO WATCHES]アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT]が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT]が点滅から点灯に変わり、秒針が[R]から✱に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR]を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、アラームの時刻を設定します。

ワールドタイムを設定する

CASIO WATCHES でワールドタイム都市を設定し、時計にその都市の時刻をセットします。ワールドタイム都市にはサマータイムの時期になると自動でサマータイムになるような設定ができます。

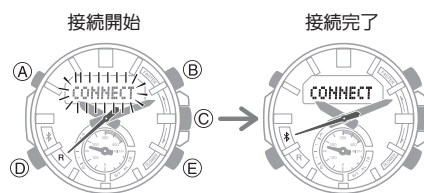


参考

- CASIO WATCHES のワールドタイム都市は約 300 都市あります。

●ワールドタイム都市を設定する

1. [CASIO WATCHES]アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT]が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT]が点滅から点灯に変わり、秒針が[R]から✱に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR]を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



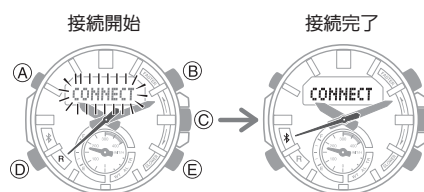
3. 画面に従って操作して、ワールドタイムを時計に反映させます。

参考

- CASIO WATCHES を使えば、時計に設定がない都市をワールドタイム都市に設定できます。これらの都市をワールドタイム都市に設定する場合は、常に CASIO WATCHES を使って設定してください。

●サマータイムを設定する

1. [CASIO WATCHES]アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT]が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT]が点滅から点灯に変わり、秒針が[R]から✱に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR]を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



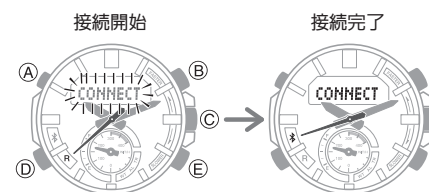
3. 画面に従って操作して、サマータイムを設定します。
 - 「Auto」
スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
 - 「OFF」
常にスタンダードタイムで表示します。
 - 「ON」
常にサマータイムで表示します。

参考

- サマータイム切り替えの設定が「Auto」のときは、自動でスタンダードタイムとサマータイムが切り替わります。サマータイムの切り替えのタイミングごとに時計の時刻を変更する必要はありません。また、サマータイムを導入していない都市でも、「Auto」の設定のまま使えます。
- サマータイムの切り替え期間は、サマータイム期間一覧または CASIO WATCHES で確認できます。

●ワールドタイムとホーム都市の時刻を入れ替える

1. [CASIO WATCHES]アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT]が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT]が点滅から点灯に変わり、秒針が[R]から✱に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR]を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、ホーム都市の時刻とワールドタイムを入れ替えます。

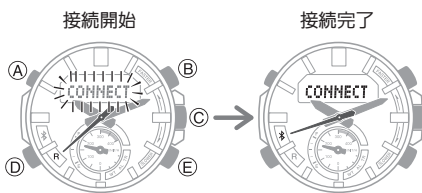
参考

- ワールドタイムとホーム都市の時刻を入れ替えた後、24 時間は自動時刻合わせを行いません。

針の位置を補正する

自動時刻合わせをしても針の位置が合っていないときは、CASIO WATCHES を使って針の位置を補正できます。

1. [CASIO WATCHES]アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT]が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT]が点滅から点灯に変わり、秒針が[R]から※に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR]を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、針の位置を補正します。

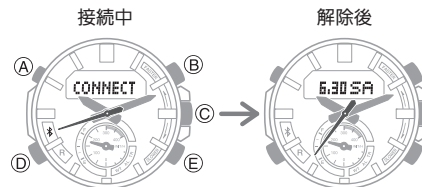
スマートフォンを探す(携帯電話探索機能)

時計の操作で、スマートフォンの音を鳴らして探すことができます。スマートフォンがマナーモードに設定されていても、強制的に音が鳴ります。

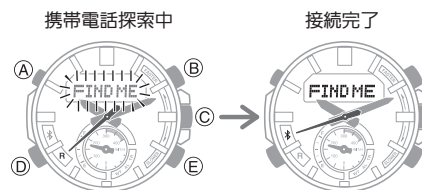
重要

- スマートフォンの音を鳴らすことが禁止されている場所では、この機能を使わないでください。
- 大音量が発生しますので、ヘッドホン使用時にこの機能を使わないでください。

1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、いずれかのボタンを押して接続を解除します。



2. 時計が時刻モード以外のモードの場合は、D ボタンを 2 秒以上押し続けて時刻モードにします。
3. E ボタンを 1.5 秒以上押し続け、秒針が[R]を示したら指を離します。スマートフォンと接続すると、スマートフォンの音が鳴ります。
 - スマートフォンの音が鳴るまで数秒かかります。

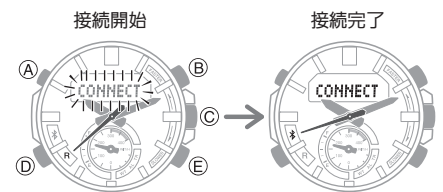


4. いずれかのボタンを押して音を止めます。
 - 音が鳴り始めてから 30 秒間は、時計のボタン操作で音を止めることができます。

時計の各種機能を設定する

タイマー時間などの各種機能を CASIO WATCHES で設定できます。

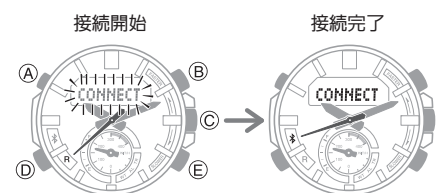
1. [CASIO WATCHES]アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT]が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT]が点滅から点灯に変わり、秒針が[R]から※に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR]を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 設定したい内容を選び、画面に従って操作します。

ホーム都市のサマータイム設定を切り替える

1. [CASIO WATCHES]アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT]が点滅したら指を離します。時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT]が点滅から点灯に変わり、秒針が[R]から※に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR]を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。

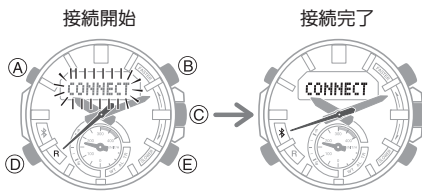


3. 画面に従って操作して、ホーム都市のサマータイム設定を切り替えます。

時計の充電量を確認する

CASIO WATCHES で時計の充電量を確認できます。

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT] が点滅したら指を離します。
時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT] が点滅から点灯に変わり、秒針が [R] から 3 に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR] を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



3. 「CASIO WATCHES」で充電量の表示を確認します。

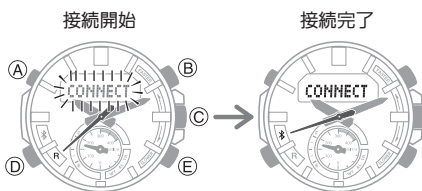
接続

時計とスマートフォンを接続する

ペアリングが完了している時計とスマートフォンを Bluetooth 接続します。

- ペアリングしていないときは、下記を参照し、ペアリングを完了してください。
[🔗 ③ ペアリングする](#)

1. スマートフォンを、時計の近く (1m 以内を推奨) に置きます。
2. C ボタンを 1.5 秒以上押し続け、[CONNECT] が点滅したら指を離します。
時計とスマートフォンが接続すると、[CONNECT] が点滅から点灯に変わり、秒針が [R] から 3 に移動します。
 - 接続に失敗すると、[ERR] を表示した後に接続開始前のモードに戻ります。



重要

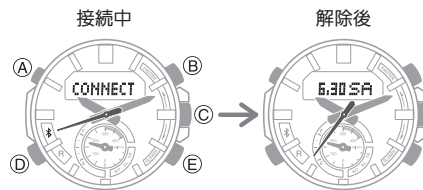
- 時計とスマートフォンを接続できないときは、CASIO WATCHES が終了している可能性があります。スマートフォンのホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてアプリを起動してから、時計の C ボタンを 1.5 秒以上押し続けてください。

参考

- 接続中に一定時間何も操作しないと、自動で接続は解除されます。接続を維持する時間は、CASIO WATCHES の「時計設定」→「アプリとの接続時間」で、3分、5分、10分から選ぶことができます。

時計とスマートフォンの接続を解除する

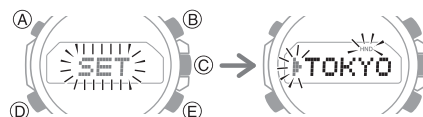
いずれかのボタンを押すと、Bluetooth 接続が解除され時刻モードに戻ります。



病院内、飛行機内で使うとき

病院内や飛行機内など、自動で電波を受信したり、スマートフォンと接続しては困るような場合、自動時刻合わせを無効にできます。自動時刻合わせを有効に戻すときも同じ操作です。

1. 時計が時刻モード以外のモードの場合は、D ボタンを 2 秒以上押し続けて時刻モードにします。
2. A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



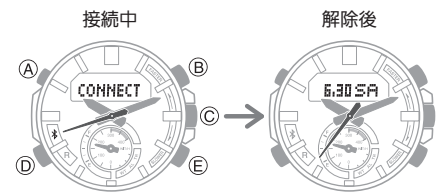
3. D ボタンを 14 回押します。
[RCV] が表示されます。



4. E ボタンを押して、自動時刻合わせの設定を変更します。
[OFF]: 自動時刻合わせを無効にします。
[ON]: 自動時刻合わせを有効にします。
5. A ボタンを押して、設定を終了します。

ペアリングを解除する

1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、いずれかのボタンを押して接続を解除します。



2. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
3. 画面に従って操作して、ペアリングを解除します。

スマートフォンを買い替えたとき

今まで接続したことのないスマートフォンと本機を Bluetooth 接続する場合は、ペアリング操作が必要です。

[🔗 ③ ペアリングする](#)

ストップウォッチ

計測開始から 1 時間は 1/1000 秒単位で、それ以降は 1/10 秒単位で最大 24 時間計測できます。

通常の計測に加えて、ラップも計測できます。さらに、目標タイムを設定すると、計測値の到達度合いを確認したり、目標タイムに到達したときに音でお知らせしたりすることができます。

参考

- ラップタイムは、最大 200 本保存できます。200 本目以降のラップタイムは保存しません。
- 最新の計測データは、リコールモードで見ることができます。
🕒 記録した計測データを確認する
- 過去の計測データは、CASIO WATCHES で見ることができます。

準備

ストップウォッチモードにします。

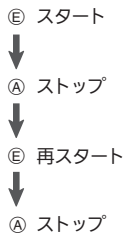
🕒 モードを切り替える



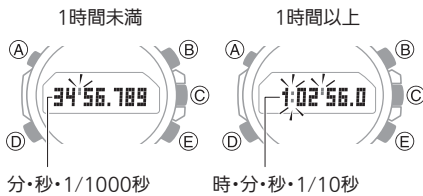
計測する



1. 以下の操作で計測します。



- 計測開始から 1 時間までは、1/1000 秒単位で経過時間を表示します。1 時間以降は、1/10 秒単位で表示します。



2. A ボタンを押して、計測をリセットします。

ラップを計測する

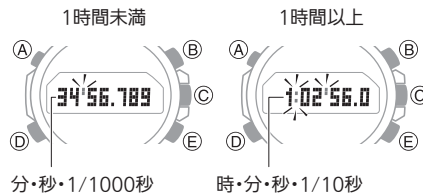


1. 以下の操作で計測します。

- E ボタンを押すごとに、区間ごとの経過時間(ラップタイム)が約 8 秒間表示されます。



- 計測開始から 1 時間までは、1/1000 秒単位で経過時間を表示します。1 時間以降は、1/10 秒単位で表示します。



2. A ボタンを押して、計測をリセットします。

目標タイムを決めて計測する

目標タイムとの差を確認しながら、ラップタイムを計測できます。

● 使いかた

目標タイムを設定する

ラップタイムの目標タイムは、次の 3 タイプから設定できます。

FASTEST :

計測開始後、ラップタイムを計測するごとに、最速のラップタイムが自動で目標タイムに設定されます。

TARGET :

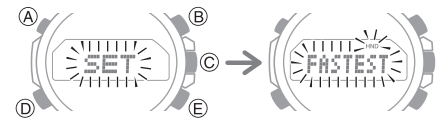
CASIO WATCHES で任意の目標タイムを設定できます。

スマートフォンと接続しないでお使いの場合、目標タイムは「15 分」に設定されます。

LAST :

計測開始後、ラップタイムを計測するごとに、直前に計測されたラップタイムが目標タイムに設定されます。

1. A ボタンを 2 秒以上押し続けます。

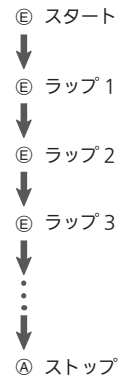


2. E ボタンを押して、目標タイムのタイプを切り替えます。

3. A ボタンを押して、設定を終了します。

計測する

E ボタンを押すごとに、ラップタイムと目標タイムとの差を表示します。



[TARGET] を選択している場合 :

1 回目の計測から目標タイムとの差を確認できます。

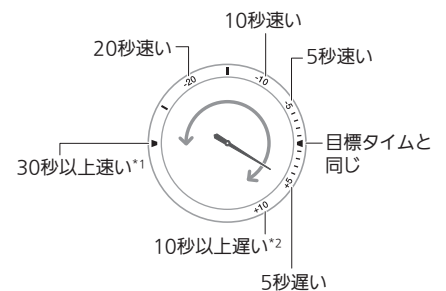
[FASTEST] または [LAST] を選択している場合 :

2 回目の計測から目標タイムとの差を確認できます。

● 目標タイムとの差の見かた

ラップタイムと目標タイムとの差は秒針で確認することができます。

秒針は 45 秒位置から 25 秒位置の間を示します。



*1 目標タイムより 30 秒以上速かった場合、秒針は 45 秒位置で固定

*2 目標タイムより 10 秒以上遅かった場合、秒針は 25 秒位置で固定

●目標タイムの経過を音でお知らせする

計測中のラップタイムが目標タイムになったとき、音が鳴るように設定できます。

1. A ボタンを 2 秒以上押し続けます。
 - 目標タイムのタイプの設定画面が表示されます。
2. D ボタンを押します。
 - 報音の設定画面が表示されます。

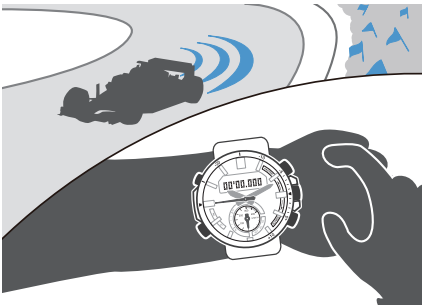


3. E ボタンを押して、報音の設定を切り替えます。
 - [ON] : 音が鳴ります。
 - [OFF] : 音は鳴りません。
4. A ボタンを押して、設定を終了します。

レースのラップタイムを記録する(使用例)

レースを観戦しているときに、区間ごとにラップタイムを計測しながら目標タイムとの差を時計で確認できます。さらに、レース後に計測したラップタイムを CASIO WATCHES で見ることできます。

🔗 [ラップタイムについて](#)



レース前

目標タイムのタイプを設定します。目標タイムのタイプを TARGET に設定した場合は、TARGET 値も設定してください。

🔗 [CASIO WATCHES で目標タイムのタイプを変更する](#)

🔗 [時計を操作して目標タイムのタイプを変更する](#)

🔗 [TARGET 値を設定する](#)

CASIO WATCHES を使って計測区間の距離を設定することで、計測ラップの平均時速をモード針で示すことができます。

🔗 [計測区間の距離を設定する](#)

参考

- 時計では、計測区間の距離の設定はできません。CASIO WATCHES で設定してください。

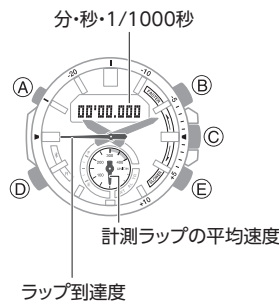
レース中

ラップタイムを計測します。

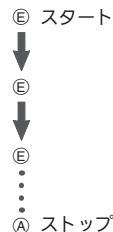
1. 🔄 D ボタンを 2 秒以上押し続けます。時刻モードになります。



2. 🔄 D ボタンを 1 回押します。ストップウォッチモードになります。



3. 🔄 以下の操作で計測します。



周回ごとに E ボタンを押すと、周回ごとのラップタイムが時計内部に記録されます。

- ラップタイムは、計測開始から 1 時間までは、1/1000 秒単位で経過時間を記録します。1 時間以降は、1/10 秒単位で記録します。

- 計測しているラップタイムと設定した目標タイムとの差を、秒針で見ることができます。

🔗 [目標タイムとの差の見かた](#)

4. 🔄 A ボタンを押して、計測をリセットします。

5. 🔄 D ボタンを 2 秒以上押し続けて、時刻モードに戻ります。

レース後

計測したラップタイムを CASIO WATCHES で確認します。

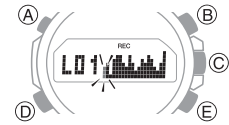
🔗 [データを転送する](#)

🔗 [ラップタイムを確認する](#)

記録した計測データを確認する

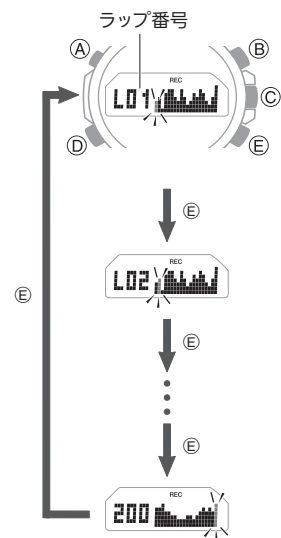
ラップタイムを確認できます。

1. リコールモードにします。
 - 🔗 [モードを切り替える](#)

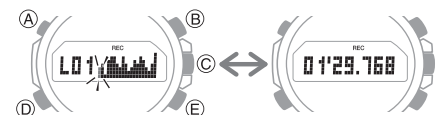


2. E ボタンを押してラップ番号を切り替えます。

- E ボタンを押すごとに、計測した順に [L01] から [200] のラップ番号へ切り替わります。



3. A ボタンを押して、確認したい計測値を表示します。

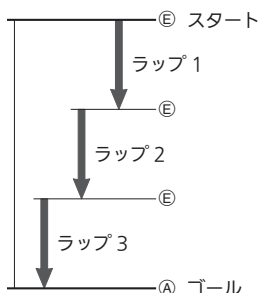


参考

- 計測したデータは、1 回の計測(スタートからリセットまで)のたびにラップ番号で管理されます。

ラップタイムについて

サーキット1周など、一定区間ごとの経過時間です。ラップタイムは、時計内部で計測されます。時計では、計測中のラップタイムと目標タイムの差を計測して表示します。



参考

- ラップタイムは計測終了後に CASIO WATCHES で確認できます。
- 🔗 [ストップウォッチのデータを見る](#)

タイマー

設定した時間をカウントダウンします。残り時間がゼロになると音でお知らせします。

- 以下のときは音が鳴りません。
 - 充電不足のとき

準備

タイマーモードにします。

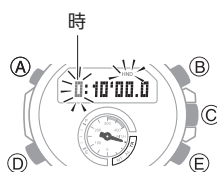
- 🔗 [モードを切り替える](#)



時間を設定する

タイマーは、1秒単位で24時間まで設定できます。

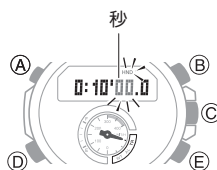
- A ボタンを2秒以上押し続け、「時」が点滅したら指を離します。
「時」を設定できるようになります。



- B ボタンまたは E ボタンを押して、タイマーの「時」を設定します。
- D ボタンを押します。
「分」を設定できるようになります。



- B ボタンまたは E ボタンを押して、タイマーの「分」を設定します。
- D ボタンを押します。
「秒」を設定できるようになります。

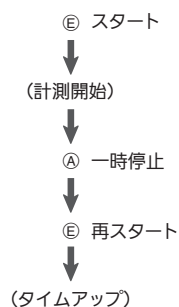


- B ボタンまたは E ボタンを押して、タイマーの「秒」を設定します。
- A ボタンを押して、設定を終了します。

タイマーを使う



- 以下の操作で計測します。



- 残り時間がゼロになると、音を10秒間鳴らしてお知らせします。
- 一時停止中に A ボタンを押すと、タイマーをリセットできます。

- いずれかのボタンを押して、音を止めます。

アラーム・時報

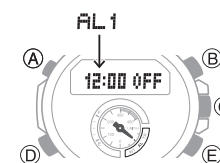
指定した時刻に音でお知らせします。アラームを5つ設定できます。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

- 以下のときは音が鳴りません。
 - 充電不足のとき
 - 節電状態レベル2のとき
- 🔗 [節電\(パワーセービング機能\)](#)

準備

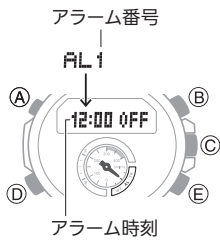
アラームモードにします。

- 🔗 [モードを切り替える](#)

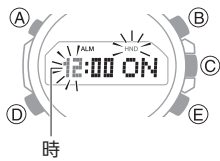


アラームをセットする

1. E ボタンを押して、セットしたいアラームの番号 ([AL1] ~ [AL5]) を表示させます。



2. A ボタンを 2 秒以上押し続け、「時」が点滅したら指を離します。



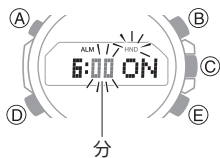
3. B ボタンまたは E ボタンを押して「時」を合わせます。

- 12 時間制で表示している場合、午後は [P] が表示されます。



4. D ボタンを押します。

「分」が点滅します。



5. B ボタンまたは E ボタンを押して「分」を合わせます。

6. D ボタンを押します。

アラームの種類を設定できるようになります。



7. E ボタンを押して、アラームの種類を設定します。

[DAILY]: 設定した時刻に毎日鳴ります。

[1TIME]: 1 回だけ鳴ります。

[SCHEDULE]: 設定した日にちに鳴ります。

スケジュールアラームをセットする

8. A ボタンを 2 回押して、設定を終了します。

9. D ボタンを 2 秒以上押して、時刻モードに戻ります。

スケジュールアラームをセットする

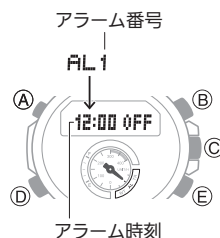
[SCHEDULE] の設定では、年・月・日を指定してアラームを鳴らすことができます。

●スケジュールを指定する

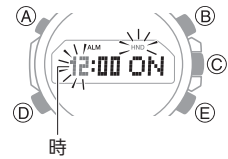
年・月・日の指定の仕方によって、さまざまなスケジュールアラームの設定ができます。たとえば、次のような指定が可能です。

- ① 年・月・日すべて指定する
指定した日にちの設定した時刻に 1 回だけアラームが鳴ります。
- ② 年・月・日の一部だけ指定する
 - 年のみ指定した場合、指定した年に、毎日、設定した時刻にアラームが鳴ります。
 - 月・日のみ指定した場合、毎年、指定した月日の設定した時刻にアラームが鳴ります。
 他にも、月のみ、日のみ、年・月のみ、年・日のみの指定ができます。
- ③ 年・月・日すべて指定しない (表示: [----.---.---])
毎日、設定した時刻にアラームが鳴ります。

1. E ボタンを押して、セットしたいアラームの番号 ([AL1] ~ [AL5]) を表示させます。



2. A ボタンを 2 秒以上押し続け、「時」が点滅したら指を離します。



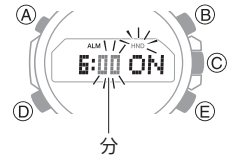
3. B ボタンまたは E ボタンを押して「時」を合わせます。

- 12 時間制で表示している場合、午後は [P] が表示されます。



4. D ボタンを押します。

「分」が点滅します。



5. B ボタンまたは E ボタンを押して「分」を合わせます。

6. D ボタンを押します。

アラームの種類を設定できるようになります。

7. E ボタンを押して、[SCHEDULE] を表示させます。

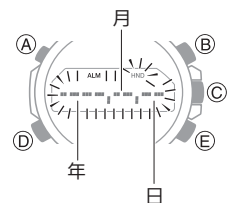


8. A ボタンを押します。

「年」「月」「日」が設定できるようになります。

- B ボタンまたは E ボタンを押して、点滅している値を変更します。

- D ボタンを押して、変更する値 (年、月、日) を切り替えます。

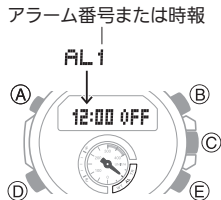


9. A ボタンを押して、設定を終了します。

10. D ボタンを 2 秒以上押して、時刻モードに戻ります。

アラームと時報のオン/オフを切り替える

1. E ボタンを押して、セットしたいアラームの番号 ([AL1] ~ [AL5]) または時報 ([SIG]) を表示させます。



2. A ボタンを押して、アラームまたは時報のオン/オフを切り替えます。

参考

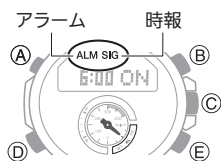
- [SCHEDULE] で設定した過去の日付のアラームを、オンに切り替えることはできません。

アラームを止める

アラームの音が鳴っているときに、いずれかのボタンを押します。

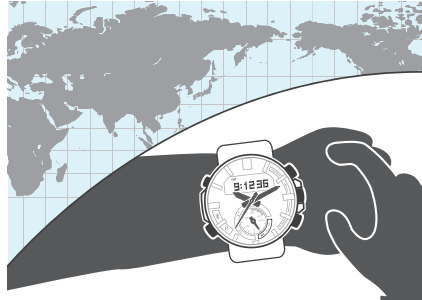
オン/オフの区分について

1つ以上のアラームまたは時報をオンにすると、該当する表示が点灯します。



ワールドタイム

世界 39 都市と UTC (協定世界時) の時刻を知ることができます。



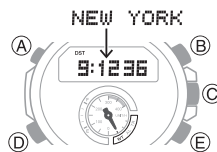
参考

- CASIO WATCHES でのみ設定できるワールドタイム都市は、時計の操作では設定できません。
[ワールドタイムを設定する](#)

準備

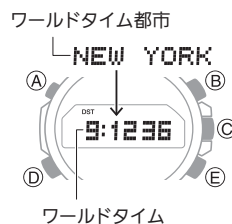
ワールドタイムモードにします。

[モードを切り替える](#)



ワールドタイムを確認する

ワールドタイムモードに切り替えると、ワールドタイム都市が表示された後、その都市の時刻が画面に表示されます。



- A ボタンを押すと、再度ワールドタイム都市を表示できます。

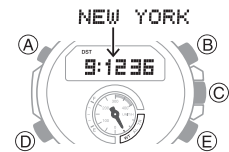
ワールドタイム都市を設定する

ワールドタイムを表示する都市を設定します。サマータイムを実施している地域の場合は、サマータイムを設定することができます。

参考

- 各都市のサマータイムの初期設定 (工場出荷時の状態) は [AUTO] です。多くの場合、[AUTO] であれば、設定を変更する必要はありません。

1. E ボタンを押して、設定する都市を表示します。



2. サマータイムの設定を変更する場合は、A ボタンを 2 秒以上押し続け、[AUTO] が点滅したら指を離します。



3. E ボタンを押して、サマータイムの設定を変更します。

E ボタンを押すごとに、以下の順で設定が切り替わります。

- [AUTO]
スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
- [OFF]
常にスタンダードタイムで表示します。
- [ON]
常にサマータイムで表示します。

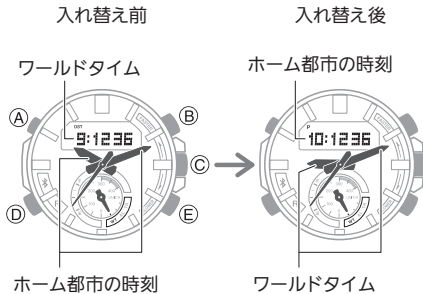
4. A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

- 都市に [UTC] を選んだ場合、サマータイムの設定を確認したり、切り替えたりすることはできません。
- CASIO WATCHES でワールドタイム都市を設定後に時計を操作して都市を変更した場合、時計からその都市の情報は消去されます。
[ワールドタイムを設定する](#)

ホーム都市の時刻とワールドタイムの時刻を入れ替える

A ボタンと B ボタンを同時に押すと、ホーム都市の時刻とワールドタイムの時刻が入れ替わります。



参考

- 海外に渡航するときに、この機能をお使いいただくと便利です。使い方は下記をご覧ください。
[📍 海外に渡航するときは](#)

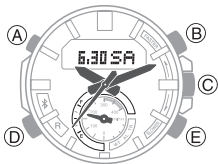
時刻合わせ(手動)

スマートフォンと通信できないときは、次の操作で時計の時刻と日付を合わせます。

準備

時刻モードにします。

📍 [モードを切り替える](#)



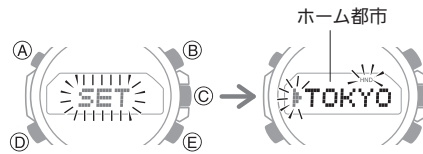
ホーム都市を設定する

この時計を使用する都市を設定します。サマータイムを実施している地域の場合は、サマータイムを設定することができます。

参考

- 各都市のサマータイムの初期設定(工場出荷時の状態)は[AUTO]です。多くの場合、[AUTO]であれば、設定を変更する必要はありません。

1. A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



2. B ボタンまたは E ボタンを押して、ホーム都市を変更します。

- ホーム都市については、下記をご覧ください。
[📍 都市一覧](#)

3. D ボタンを押します。

4. E ボタンを押して、サマータイムの設定を変更します。

E ボタンを押すごとに、以下の順で設定が切り替わります。

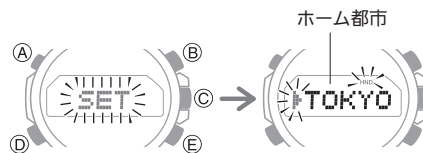
- [AUTO]
スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
- [OFF]
常にスタンダードタイムで表示します。
- [ON]
常にサマータイムで表示します。



5. A ボタンを押して、設定を終了します。

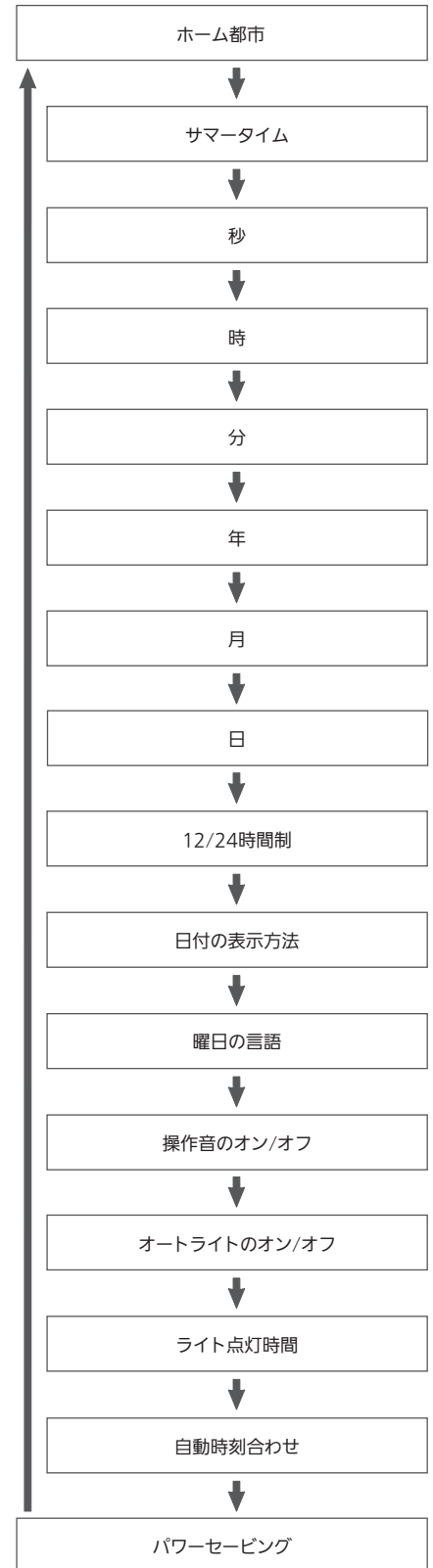
日時を設定する

1. A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



2. D ボタンを押して、変更したい値を点滅させます。

- D ボタンを押すごとに、以下の順番で点滅する値が切り替わります。



3. 日時を変更します。

- 「秒」を設定する場合は: E ボタンを押すと 00 秒にリセットされます。30~59 秒のときは、1 分繰り上がります。
- それ以外の値を設定する場合は: B または E ボタンで値を変更します。

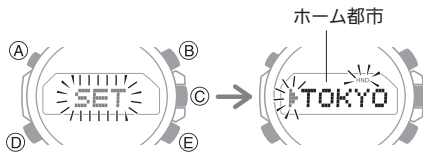
4. 手順 2,3 を繰り返して、日時を設定します。

5. A ボタンを押して、設定を終了します。

12 時間制/24 時間制を切り替える

時刻の表示方法を、12 時間制または 24 時間制に設定できます。

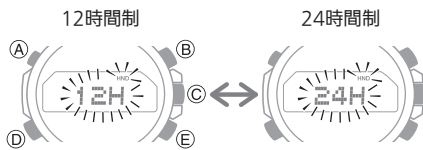
1. A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



2. D ボタンを 8 回押します。
[12H] または [24H] が点滅します。



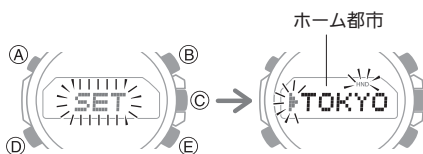
3. E ボタンを押して、[12H] (12 時間制) または [24H] (24 時間制) を選びます。



4. A ボタンを押して、設定を終了します。

日付の表示方法を変更する

1. A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



2. D ボタンを 9 回押します。
日付の表示方法を切り替えることができます。

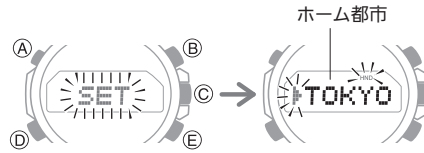


3. E ボタンを押して、日付の表示方法を選びます。
YYYY:年
M:月
DD:日
4. A ボタンを押して、設定を終了します。

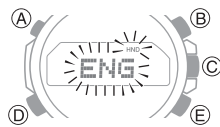
曜日表示の言語を設定する

時刻モードで表示される曜日の言語を 6 か国語から選ぶことができます。

1. A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



2. D ボタンを 10 回押します。
言語表示が点滅します。



3. E ボタンまたは B ボタンを押して、言語を選びます。

[ENG]: 英語
[ESP]: スペイン語
[FRA]: フランス語
[DEU]: ドイツ語
[ITA]: イタリア語
[Pyc]: ロシア語

4. A ボタンを押して、設定を終了します。

ライト

暗い所で時計の表示を見るときに、LED ライトを点灯させて画面を明るくすることができます。また、暗いところで時計の傾きによってライトを自動的に点灯させるオートライト機能を設定できます。

手動で点灯させる

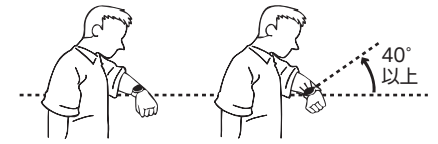
B ボタンを押すと、ライトが点灯します。



- ライト点灯中にアラーム音が鳴ると、消灯します。

自動的に点灯させる

オートライト機能がオンのときは、暗い所で時計を 40°以上傾けると、ライトが点灯します。



重要

- 以下の図のように、時計が水平状態から 15°以上傾いていると、点灯しにくくなります。



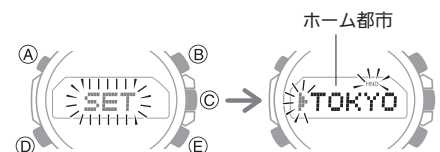
- 時計が袖などに隠れていると、ライトが頻繁に点灯して充電量が低下します。
- 静電気や磁気の影響でオートライトが作動しないことがあります。その場合、もう一度時計を水平状態にしてから傾けてください。
- 時計を傾けたとき、内部から「カラカラ」と音がする場合があります。これは、オートライトスイッチの作動音で、故障ではありません。

参考

- 以下の状態のとき、オートライト機能は作動しません。
- アラーム音やタイマー音などが鳴っているとき

オートライト機能を設定する

1. 時刻モードにします。
🔄 **モードを切り替える**
2. A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



- D ボタンを 12 回押して、[AUTO] を表示させます。



- E ボタンを押して、オートライト機能をオンまたはオフに設定します。

[ON]: 時計を傾けるとライトが点灯します。

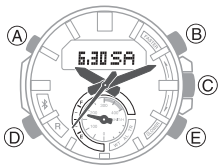
[OFF]: 時計を傾けてもライトが点灯しません。

- A ボタンを押して、設定を終了します。

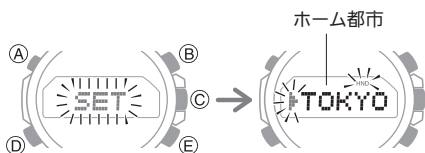
点灯時間を変える

ライトの点灯時間は、1.5 秒と 3 秒のどちらかを選ぶことができます。

- 時刻モードにします。
☉ モードを切り替える



- A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



- D ボタンを 13 回押して、[LIGHT] を表示させます。



- E ボタンを押して、点灯時間を選びます。

[1]: 1.5 秒点灯します。

[3]: 3 秒点灯します。



- A ボタンを押して、設定を終了します。

針の補正

強い磁気や衝撃を受けると、針の時刻とデジタル表示の時刻が合わなくなることがあります。そのようなときは、針の位置を補正します。

準備

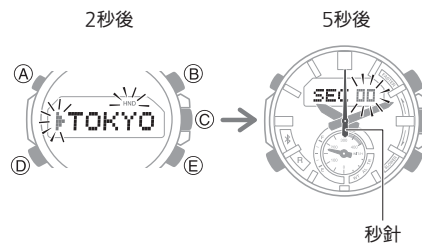
時刻モードにします。

☉ モードを切り替える

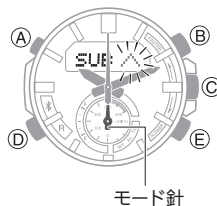


針の位置を補正する

- 時刻モードにします。
☉ モードを切り替える
- A ボタンを 5 秒以上押し続け、[00] が点滅したら指を離します。
秒針を補正できるようになります。



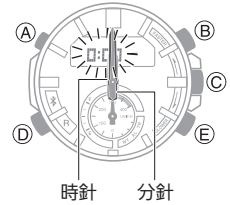
- 秒針が 12 時位置になっていないときは、B ボタンまたは E ボタンを押して秒針を 12 時位置に合わせます。
- D ボタンを押します。
モード針を補正できるようになります。



- モード針が 12 時位置になっていないときは、B ボタンまたは E ボタンを押してモード針を 12 時位置に合わせます。

- D ボタンを押します。

時分針を補正できるようになります。



- 時分針が 12 時位置になっていないときは、B ボタンまたは E ボタンを押して時分針を 12 時位置に合わせます。

- A ボタンを押して、設定を終了します。

その他の設定

準備

時刻モードにします。

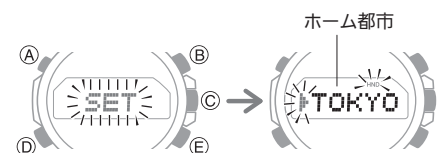
☉ モードを切り替える



ボタンの操作音を設定する

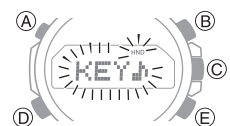
ボタンを押したときに音が鳴る/鳴らないを設定できます。

- A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。

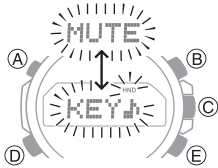


- D ボタンを 11 回押します。

[KEY ♪] または [MUTE] が点滅します。



- E ボタンを押して、[KEY♪]または[MUTE]を選びます。
[KEY♪]:操作音が鳴ります。
[MUTE]:操作音が鳴りません。



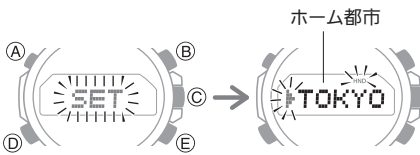
- A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

- 操作音が鳴らないように設定しても、アラームやタイマーの音は鳴ります。

パワーセービング機能を設定する

- A ボタンを2秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



- D ボタンを15回押します。

[P.SAVE]が表示されます。



- E ボタンを押して、オンとオフを切り替えます。

[ON]:パワーセービング機能がオンになります。

[OFF]:パワーセービング機能がオフになります。

- A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

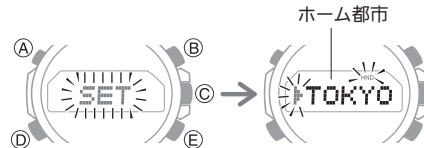
- パワーセービング機能については、下記を参照してください。
[🔗 節電\(パワーセービング機能\)](#)

時計の設定をリセットする

時計の以下の設定を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

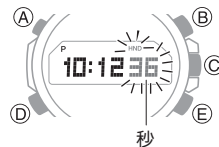
- 時計の各種設定
- ストップウォッチ
- タイマー
- アラーム

- A ボタンを2秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。



- D ボタンを2回押します。

「秒」が点滅します。



- B ボタンを5秒以上押し続け、[RESET]が点滅から点灯に変わったら指を離します。



参考

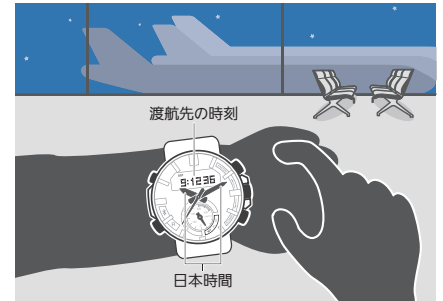
- 時計をリセットすると、時計からスマートフォンのペアリング情報が削除され、スマートフォンとのペアリングが解除されます。

海外に渡航するときは

こんな使い方をすれば、スムーズに渡航先の日時に変更できます。

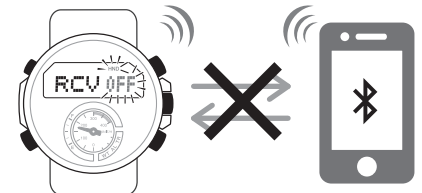
● 搭乗前

- 渡航先の時刻をワールドタイムに設定します。



- [🔗 CASIO WATCHES で設定する場合](#)
- [🔗 時計を操作して設定する場合](#)

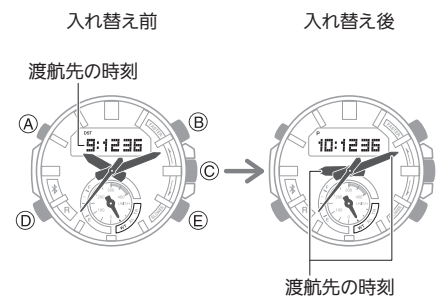
- 自動時刻合わせを無効にします。



- [🔗 病院内、飛行機内で使うとき](#)

● 到着前の機内

- 出発地と渡航先の時刻を入れ替えます。



- [🔗 CASIO WATCHES で設定する場合](#)
- [🔗 時計を操作して設定する場合](#)

● 到着後

- 自動時刻合わせを有効にします。

- [🔗 病院内、飛行機内で使うとき](#)

- 時刻を合わせます。

- [🔗 すぐに時刻を合わせたい](#)

補足

操作説明以外に必要な情報はここにまとめています。必要に応じてご覧ください。

都市一覧

都市	協定世界時	UTC からの時差
UTC	協定世界時	0
LONDON	ロンドン	0
PARIS	パリ	+1
ATHENS	アテネ	+2
JEDDAH	ジェッダ	+3
TEHRAN	テヘラン	+3.5
DUBAI	ドバイ	+4
KABUL	カブール	+4.5
KARACHI	カラチ	+5
DELHI	デリー	+5.5
KATHMANDU	カトマンズ	+5.75
DHAKA	ダッカ	+6
YANGON	ヤンゴン	+6.5
BANGKOK	バンコク	+7
HONG KONG	香港	+8
PYONGYANG	平壤	+8.5
EUCLA	ユークラ	+8.75
TOKYO	東京	+9
ADELAIDE	アデレード	+9.5
SYDNEY	シドニー	+10
LORD HOWE ISLAND	ロードハウ島	+10.5
NOUMEA	ヌーメア	+11
WELLINGTON	ウェリントン	+12
CHATHAM ISLAND	チャタム島	+12.75
NUKU' ALOFA	ヌクアロファ	+13
KIRITIMATI	キリスィマスイ島	+14
BAKER ISLAND	ベーカー島	-12
PAGO PAGO	パゴパゴ	-11
HONOLULU	ホノルル	-10
MARQUESAS ISLANDS	マルキーズ諸島	-9.5
ANCHORAGE	アンカレジ	-9
LOS ANGELES	ロサンゼルス	-8
DENVER	デンバー	-7
CHICAGO	シカゴ	-6
NEW YORK	ニューヨーク	-5
HALIFAX	ハリファックス	-4
ST. JOHN'S	セントジョンズ	-3.5
RIO DE JANEIRO	リオデジャネイロ	-3
F. DE NORONHA	フェルナンド・デ・ノローニャ	-2
PRAIA	プライア	-1

- この表は 2018 年 1 月現在のものです。
- タイムゾーンの変更により、UTC からの時差は上表と異なる可能性があります。その場合、スマートフォンと接続すると、時計のタイムゾーン情報が最新の状態で更新されます。

サマータイム期間一覧

サマータイムを導入している都市でサマータイムの設定を[AUTO]にすると、以下のタイミングで時刻が切り替わります。

参考

- 現在地のサマータイムの開始、終了タイミングが変更になるなどで下表と異なることがあります。その場合は、スマートフォンと接続すると、ホーム都市とワールドタイム都市の新しいサマータイムの情報が時計に送られます。スマートフォンと接続しない場合は、手動でサマータイムの設定を切り替えてください。

都市名	サマータイム開始	サマータイム終了
ロンドン	3月最終日曜 1時	10月最終日曜 2時
パリ	3月最終日曜 2時	10月最終日曜 3時
アテネ	3月最終日曜 3時	10月最終日曜 4時
テヘラン	3月 22 日または 3月 21 日の 0 時	9月 22 日または 9月 21 日の 0 時
シドニー、アデレード	10月第 1 日曜 2時	4月第 1 日曜 3時
ロードハウ島	10月第 1 日曜 2時	4月第 1 日曜 2時
ウェリントン	9月最終日曜 2時	4月第 1 日曜 3時
チャタム島	9月最終日曜 2時 45 分	4月第 1 日曜 3時 45 分
アンカレジ	3月第 2 日曜 2時	11月第 1 日曜 2時
ロサンゼルス	3月第 2 日曜 2時	11月第 1 日曜 2時
デンバー	3月第 2 日曜 2時	11月第 1 日曜 2時
シカゴ	3月第 2 日曜 2時	11月第 1 日曜 2時
ニューヨーク	3月第 2 日曜 2時	11月第 1 日曜 2時
ハリファックス	3月第 2 日曜 2時	11月第 1 日曜 2時
セントジョンズ	3月第 2 日曜 2時	11月第 1 日曜 2時
リオデジャネイロ	10月第 3 日曜 0時	2月第 3 日曜 0時または 2月第 4 日曜 0時

- この表は 2018 年 1 月現在のものです。

スマートフォンの対応機種

本機と通信できるスマートフォンについてはカシオホームページでご確認いただけます。
https://world.casio.com/os_mobile/wat/

仕様一覧

精度:

スマートフォンとの通信による時刻合わせができない場合は、平均月差 ± 15 秒

基本機能:

- アナログ部
 - 時・分(10 秒運針)、秒
- デジタル部
 - 時・分・秒・月・日・曜日
 - 午前/午後(P)/24 時間制表示
 - フルオートカレンダー(2000~2099 年)
 - サマータイム設定

ストップウォッチ/データリコール機能:

- 計測単位
 - 1/1000 秒(1 時間未満)
 - 1/10 秒(1 時間以上)
- 計測範囲 23 時間 59 分 59 秒 9
- 計測機能
 - 通常計測、積算計測、ラップタイム計測、計測データを 200 本メモリー
 - ターゲットタイム報知機能
 - 3 種類(FATEST/TARGET/LAST)のターゲットタイムを設定可能、設定時間に電子音で報知(1 秒間)

タイマー機能:

- 計測単位 1/10 秒
- 計測範囲 24 時間
- 時間セット単位 1 秒
- 時間セット範囲 1 秒~24 時間
- タイムアップを 10 秒間の電子音で報知

アラーム機能:

- 時刻アラーム 5 本
- DAILY/1TIME/SCHEDULE から選択可能(DAILY/1TIME)
- セット単位 時・分
- (SCHEDULE)
- セット単位 年・月・日・時・分
- アラーム報音時間 10 秒間
- 時報 毎正時に電子音で報知

ワールドタイム機能:

- 世界 39 都市(39 タイムゾーン)と協定世界時(UTC)の時刻を表示
- サマータイム設定機能
- ホームタイム都市入れ替え機能

モバイルリンク機能:

- 自動時刻修正機能
 - 決まった時刻に自動で時計を合わせる
 - ワンタッチ時刻修正
 - 手動で接続して時刻を合わせる
- 携帯電話探索機能
 - 時計操作により、スマートフォンの音を鳴らす

ワールドタイム

約 300 都市の時刻を時計に設定する
ホームタイム/ワールドタイムの時刻入れ替え機能

ストップウォッチデータ転送機能

計測データ 200 本(計測年月日時刻、ラップタイム、ラップ番号)

サマータイム自動切り替え機能

スタンダードタイム/サマータイムを自動で切り替える

タイマー設定

アラーム設定

針位置補正機能

通信仕様

Bluetooth®

周波数帯域 2400MHz~2480MHz

最大送信電力 0dBm(1mW)

通信距離 ~2m(環境により変化)

その他:

高輝度 DOUBLE LED ライト、ライト点灯
時間切り替え、フルオートライト、パワー
セービング機能、バッテリーインジケーター
表示、操作音 ON/OFF、針退避機能

使用電池:

二次電池

持続時間 約 6 か月

使用条件:

自動時刻合わせ 4 回/日

アラーム 1 回(10 秒間)/日

ライト点灯 1 回(1.5 秒)/日

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

モバイルリンク機能に関する注意事項

●法律上のご注意

- 本機は、各国、地域の電波法の適合または認証を取得しております。電波法の適合または認証を取得していないエリアでご利用になると罰せられることがあります。詳しくは、カシオホームページをご覧ください。
<https://world.casio.com/ce/BLE/>
- 各国の航空法により、航空機内でのご利用は制限されています。航空会社の指示に従ってください。

●安全上のご注意

⚠ 警告 無線について

- 病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

- ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離してご使用ください。ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。万一異常を感じたら直ちに本機を体より離し、医師に相談してください。

●モバイルリンク機能使用上のご注意

- スマートフォンは、本機の近くに置いてご使用ください。2m 以内が目安です。ただし、周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。
- 本機は、他の機器(電気製品、AV 機器、OA 機器など)の影響を受けることがあります。特に動作中の電子レンジには影響を受けやすく、その近くでは本機が正常に通信できないことがあります。逆に本機の影響で、テレビやラジオに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。
- 本機の Bluetooth は無線 LAN 対応機器と同一の周波数帯(2.4GHz)を使用しているため、お近くで使用すると電波干渉が発生し、本機と無線 LAN 対応機器の双方で通信速度の低下や雑音、通信不能の原因となる場合があります。

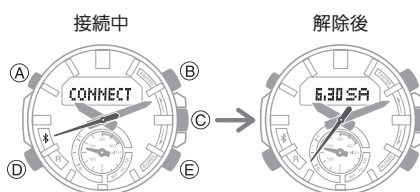
●本機からの電波を止める必要があるときは

秒針が[R]または✳を示しているとき、本機は電波を発信しています。また、上記の状態ではないときでも、1日4回時刻合わせのため、自動で時計とスマートフォンが接続します。

病院内や航空機内など、電波の使用を禁止された区域でお使いになるときは、以下のようにご対応ください。

- 電波の発信を止める

いずれかのボタンを押して Bluetooth 接続を解除してください。



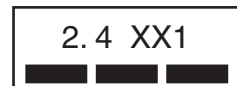
- 自動時刻合わせを無効にする
CASIO WATCHES で時計とスマートフォンを同期しないように設定してください。
Ⓞ 病院内、飛行機内で使うとき

無線に関するご注意

- 本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けています。無線局の免許は不要です。
- 本機は、工事設計認証を受けています。以下の事項は法律で罰せられることがあります。
 - 分解および改造すること
- 無線 LAN は、本機と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。
- 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。
 - 電子レンジ等の磁場、静電気、不要放射電波の発生する機器の近く
 - 鉄筋コンクリート(マンションなど)や鉄骨構造の建物内
 - 大型金属製家具の近く
 - 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切るとき、腕を組んだりしたとき
 - 腕時計とスマートフォン等が別々の部屋にある場合(障害物がある場合)
- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受することも考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることに使用しないでください。

<以下、ARIB(一般社団法人 電波産業会)に準ずる>

- 本機は 2.4GHz 帯を使用し、変調方式は DS-SS/FH-SS/OFDM 方式、DS-FH、FH-OFDM 複合方式以外の"その他の方式"です。また、想定される干渉距離は約 10m です。



- 本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。
3. 不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問合せ先」(「取扱説明書」を参照)にお問い合わせください。

商標、登録商標について

- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、カシオ計算機(株)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- iPhone、App Store は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- iOS は米国シスコの商標または登録商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- GALAXY は Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。
- Android および Google Play™ は、Google LLC の商標または登録商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

困ったときは

ペアリングできない

Q1 時計とスマートフォンが一度も接続(ペアリング)できない

機種は対応していますか？

お使いのスマートフォンと OS が対応機種となっているかご確認ください。対応機種についてはカシオホームページをご覧ください。

↓ https://world.casio.com/os_mobile/wat/

CASIO WATCHES をインストールしましたか？

時計と接続するためには、CASIO WATCHES をスマートフォンにインストールする必要があります。

📌 ① アプリケーションをインストールする

Bluetooth は設定しましたか？

スマートフォンの Bluetooth を設定してください。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

iPhone をお使いの方

- 「設定」→「Bluetooth」→オン
- 「設定」→「プライバシー」→「Bluetooth」→「CASIO WATCHES」→オン

Android をお使いの方

- Bluetooth をオンにしてください。

上記以外

一部のスマートフォンで CASIO WATCHES を使用する場合、スマートフォンで BT Smart の設定を無効にする必要があります。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ホーム画面で「メニュー」→「本体設定」→「Bluetooth」→「メニュー」→「BT Smart 設定」→「無効にする」

再接続できない

Q1 時計とスマートフォンが再接続できない

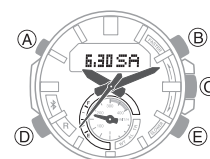
CASIO WATCHES は起動していますか？

CASIO WATCHES が終了していると、時計とスマートフォンの再接続ができません。スマートフォンのホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の C ボタンを 1.5 秒以上押し続けてください。



スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の C ボタンを 1.5 秒以上押し続けてください。



Q2 スマートフォンの機内モードを有効にしたら接続できなくなった

スマートフォンの機内モードを有効にすると、時計と接続できません。スマートフォンの機内モードを解除し、ホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の C ボタンを 1.5 秒以上押し続けてください。



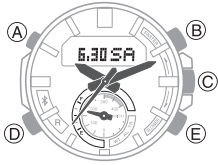
Q3 スマートフォンの Bluetooth をオンからオフにしたら接続できなくなった

スマートフォンの Bluetooth をオフからオンにし、ホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の C ボタンを 1.5 秒以上押し続けてください。



Q4 スマートフォンの電源を切ったら接続できなくなった

スマートフォンの電源を入れ、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の C ボタンを 1.5 秒以上押し続けてください。



どうしても接続できない場合

Q1 どうしてもスマートフォンと時計を接続できない

スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の C ボタンを 1.5 秒以上押し続けてください。



ペアリングをやり直しましたか？

CASIO WATCHES からペアリング情報を削除した後、ペアリングをやり直してください。

☞ [ペアリングを解除する](#)

それでも接続できない場合

以下の手順で時計からペアリング情報を削除した後、再度ペアリングをしてください。

- ① D ボタンを 2 秒以上押し続けて時刻モードにします。
- ② A ボタンを 2 秒以上押し続け、現在設定しているホーム都市が表示されたら指を離します。
- ③ D ボタンを 2 回押して「秒」を点滅させます。
- ④ B ボタンを 2 秒以上押し続け、[CLR] が点滅から点灯に変わったら指を離します。時計からペアリング情報が削除され、時刻の表示に戻ります。

スマートフォンを機種変更した場合

Q1 今使っている時計を別のスマートフォンと接続したい

お使いになっている時計と接続したいスマートフォンをペアリングしてください。

☞ [スマートフォンを買い替えたとき](#)

Bluetooth 接続による自動時刻修正機能(Time Adjustment)

Q1 どのタイミングで時刻を合わせるのですか？

時刻合わせのタイミングは、午前 12 時半頃、午前 6 時半頃、午後 12 時半頃、午後 6 時半頃で、それぞれの時刻になると自動で接続して時刻が合います。時刻合わせが終了すると自動で接続が解除されます。

Q2 自動修正の時刻になっても時刻が合わない

時刻合わせのタイミングが遅れていますか？

都市の時刻を入れ替えたり、手で時刻を合わせたりすると、それから 24 時間は自動時刻修正が起動しません。これらの操作の後、24 時間経過すると自動時刻修正が機能するようになります。

ストップウォッチまたはタイマーが計測中ですか？

ストップウォッチまたはタイマーで計測中は、時刻合わせのタイミングになっても時刻合わせが始まりません。計測を終了してください。

☞ [ストップウォッチ](#)

☞ [タイマー](#)

自動時刻合わせは有効になっていますか？

自動時刻合わせを無効にしていると、時刻合わせのタイミングになっても時刻合わせを開始しません。自動時刻合わせを有効にしてください。

☞ [病院内、飛行機内で使うとき](#)

Q3 C ボタンを押しても時計がスマートフォンの時刻にならない

ストップウォッチまたはタイマーで計測中は、C ボタンを押しても時刻合わせが始まりません。計測を終了してから再度 C ボタンを押してください。

Q4 正しい時刻が表示されない

スマートフォンが圏外の状態になっているなどでネットワークに接続していない場合は、スマートフォンの時刻が正しくない可能性があります。その場合は、スマートフォンをネットワークに接続して時刻を合わせてください。

アラーム

Q1 アラームが鳴らない

時計は充電されていますか？

充電量が回復するまで光を当ててください。

☞ [充電する\(ソーラー充電\)](#)

アラームは鳴る設定ですか？

アラームの設定をオンにしてください。

☞ [アラームと時報のオン/オフを切り替える](#)